



移住っていう一大決心。
初めての場所で暮らす楽しみや不安。
納得して、笑顔で玖珠暮らしを送ってほしい。
だから、「玖珠へおいで」なんて簡単に言えません。

「玖珠へおいで」
なんて簡単に言えません。



納得して、笑顔で玖珠暮らしを送ってほしいから
まずは玖珠町のいろんなコトを知ってほしいんです。

- ① したいなクスのコト
- ② あいしょうってどうかな？
- ③ わくわくできるコトってあるかな？
- ④ せいかつしていけるかな？

玖珠暮らしのための、しあわせ情報をつめました。

ちよーどいい田舎「玖珠町」移住 GUIDEBOOK

玖珠町
移住定住サイト

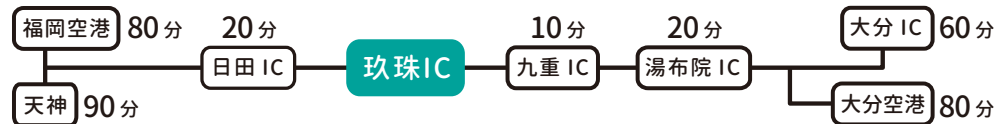


大分県
玖珠町

ちよーどいい田舎大分県玖珠町。
都市部への交通アクセスも便利です！

ACCESS

- JR 久大本線：JR 博多駅→JR 豊後森駅…約2時間(特急)
JR 大分駅→JR 豊後森駅…約1時間15分(特急)
- 高速バス：博多バスターミナル→玖珠インター…約2時間
福岡空港→玖珠インター…約1時間20分
- 自家用車：各地への所要時間



① 伐株山

標高685mの玖珠町を代表するメサ(火山台地)。ハンググライダーの基地として多くの愛好者が利用している。



② 豊後森機関庫公園

日本で現存する扇形の機関庫として貴重な国の登録有形文化財。機関庫本体と転車台が、ほぼ完全な状態で残っている。



③ 立羽田の景

荒々しい奇岩が連なる裏耶麻の代表的景勝地。山里にはのどかな農村風景が広がり、秋の紅葉や雪景色は、まさに絶景！



④ 森藩城下町

豊後の中でも小さい藩だった森藩。城下町として栄えた森町の一角には、当時の面影が残る。のんびり町並みを歩くのも楽しい。



⑤ 旧久留島氏庭園(国の指定名勝)

清水御門や風雅な茶室の榎風楼など森藩ゆかりの史跡が点在し、桜と紅葉の名所として知られている。



玖珠町近郊 MAP

玖珠町の主な観光名所

福岡県や、大分、湯布院、別府にもアクセスの良い玖珠町ですが、近郊にもたくさんの観光スポットがあります。一度訪れて、あなたのお気に入りの場所をさがしてみませんか？



⑥ 三日月の滝公園

落差10mで滝の落ち口が三日月の弧を描いている。近くには、キャンプ場や温泉があり、カヌー体験などもできる。



⑦ 慈恩の滝

大蛇伝説があり、落差30mの2段構えの滝。裏側の遊歩道からも見物でき、ライトアップされた夜も幻想的で、おすすめ。



⑧ 清水爆園

豊の国名水15選の1つ。湧き水が滝となり、夏の避暑地として有名。



⑨ 角牟礼城跡

室町時代中期頃に毛利高政が築城したといわれる穴太積み(あのをづみ)造りの山城。

⑩ 下園妙見様湧水

2重メサの万年山山麓から湧き、自由に汲み取ることができる。夏にはソープマン流しが行われる。

詳しくはこちらまでお問い合わせ下さい 玖珠町役場 みらい創生課 地域力推進班 / TEL: 0973-72-9031

- したいなクスのコト
- あいしょうってどうかな？
- わくわくできるコトってあるかな？
- せいかつしていけるかな？

玖珠暮らしのための、しあわせ情報をつめました。

● したいなクスのコト

- ・ 玖珠町って、どこにあるの？…………… 3 ページ
- ・ 玖珠町って、どんな町なの？…………… 3 ページ
- ・ 玖珠町の自慢ってなに？…………… 4 ページ

● あいしょうってどうかな？

- ・ 地域おこし協力隊で玖珠に住んでみた。…………… 5、6 ページ
- ・ 移住してる方に聞いてみた…………… 7～10 ページ

● わくわくできるコトってあるかな？

- ・ くすあそび 玖珠に住んで「わくわく」体験してみた… 11 ページ
- ・ ココロおどる玖珠町の年間イベント…………… 12 ページ

● せいかつしていけるかな？

- ・ 知っておきたい、補助金活用術…………… 13、14 ページ
- ・ 玖珠で起業した社長さんに聞いてみた…………… 15、16 ページ
- ・ 実は商工会って、すごく便利なトコなんです…………… 15 ページ
- ・ 玖珠町の起業創業支援策まとめました…………… 16 ページ
- ・ 就農支援 あっ！この野菜おいしい…………… 17 ページ
- ・ 就職支援 起業や就農しなくたって大丈夫…………… 18 ページ
- ・ 生活支援 いろんな機関がサポートしてくれるんです… 18 ページ

● 地図で見るちょうどいい田舎玖珠町…………… 裏表紙



玖珠町
移住定住サイト

「玖珠へおいで」
なんて簡単に言えません。

納得して

笑顔で玖珠暮らしを送ってほしい。
だから、玖珠町のいろんなコトを、
まずは知ってほしいんです。

高速道路のICがある。

JRの駅がある。

光ケーブルだって通ってる。

ショッピングセンターだって

コンビニだって適度にある。

もちろん、

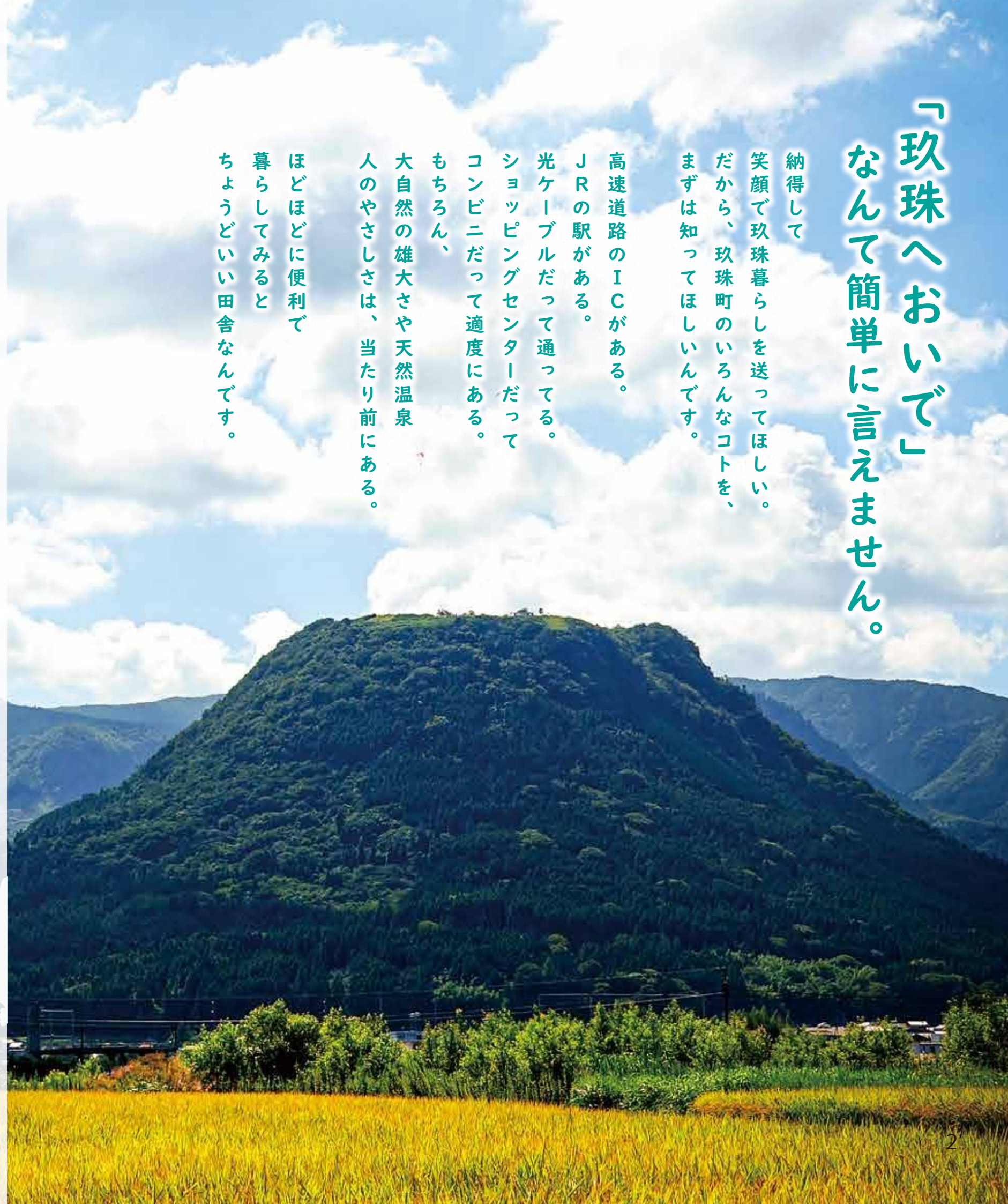
大自然の雄大さや天然温泉

人のやさしさは、当たり前にある。

ほどほどに便利で

暮らしてみると

ちょうどいい田舎なんです。



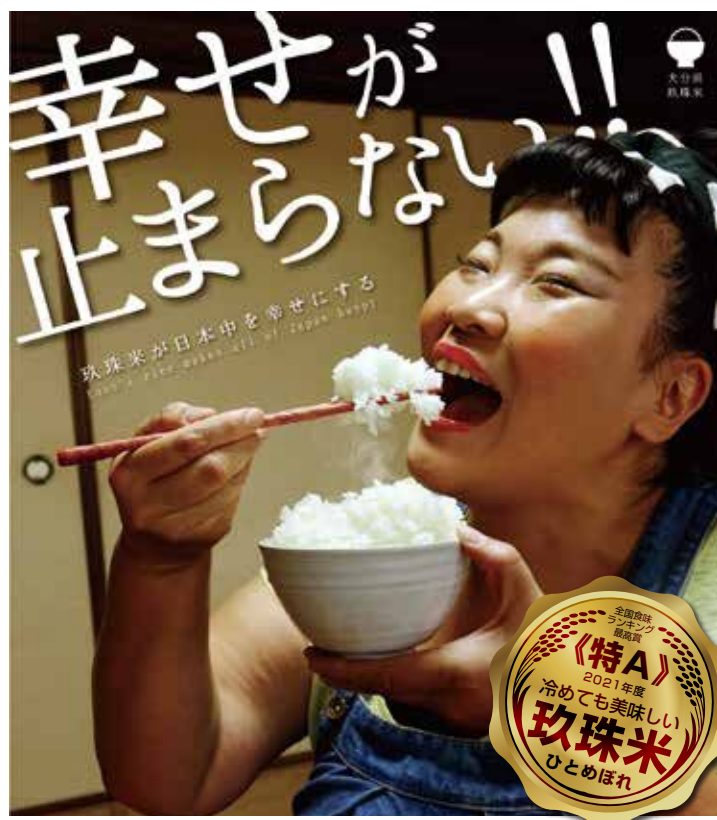
Q3 玖珠町の自慢ってなに？

1. 田舎感が絶妙なんです

福岡まで80分、大分まで60分(車の場合)。
都市部にほどほど近いのに、自然がいっぱい。
日常生活に必要な商業施設は大体揃っている
“ちょうどいい田舎”なのです。

2. お米が超絶美味しいんです

玖珠米「ひとめぼれ」は、山すそから湧き出る美しい水と太陽の恵み、盆地特有の寒暖の差、肥沃な赤土の土壌で育まれたお米です。
大粒のお米は、もちもちとした食感と甘味が特徴で、「全国食味ランキング」最高ランクの「特A」に輝いています。1990年には、平成の「大嘗祭」に使用する「献上米」の産地に選ばれました。また、JR九州「ななつ星in九州」にも採用されており、味は折り紙付きです。



ファミリーで生活するのにピッタリな玖珠町は、子育て世代へのサポートも充実しています。

3. 高校卒業まで医療費が無料なんです

※令和4年10月～高校卒業まで無料化。

● **子どもの医療費無料** 高校卒業までの医療費が無料になります。

● **子ども・子育て支援** 3歳未満児の保育料負担額を5割～3割助成します。

● **出産祝い金の支給** 玖珠町に居住する方が出産時に祝い金を支給します。

第一子及び第二子 出産祝品券 50,000円相当 / 第三子以降 出産祝品券 100,000円相当
※2022年3月末現在



玖珠町子育て
応援サイトはこちら

4. 玖珠美山高校生限定の無料公営塾があるんです

玖珠町では、玖珠美山高校生対象の学習塾「玖珠志学塾」を開設しています。
玖珠町に住んでいる玖珠美山高校の生徒であれば誰でも無料で利用することができます。学校の授業の復習、定期テスト対策、大学受験対策など、一人ひとりの目的に応じて個別指導、映像授業を効率よく組み合わせた指導が受けられます。



大分県立
玖珠美山高校
HPはこちら



玖珠志学塾
HPはこちら

玖珠美山高校は、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を導入し、地域も一緒に生徒の成長を支え、ふるさとを活性化する人材を育成しています。 ※町内小中学校もコミュニティ・スクールを導入しています。

Q1 玖珠町って、どこにあるの？

東京 → 玖珠町

飛行機：羽田空港～福岡空港 約2時間

バス：福岡空港～玖珠IC 約1時間20分

大阪 → 玖珠町

飛行機：関西国際空港～福岡 約1時間15分

バス：福岡空港～玖珠IC 約1時間20分

福岡 → 玖珠町

車：福岡空港～玖珠 約1時間20分

バス：博多バスターミナル～玖珠IC 約2時間

JR：博多駅～豊後森駅 約2時間(特急)



玖珠町って、ICや駅があるから、意外と便利なんです

Q2 玖珠町って、どんな町なの？

人口	14,645人 (令和4年2月末現在)
面積	286.60km ²



玖珠町は“日本一のおんせん県おおいた”の西部に位置し、特徴的な山々と清らかな水に育まれた、雄大な自然が広がる田舎町です。

“童話の里”をキャッチフレーズに「この町に生まれ育ち、暮らして良かった」と誇りに感じること、「未来と一緒に考え行動する」ことを大切にしながら、**子どもが主役**のまちづくりに取り組んでいます。

小さな田舎町ですが、JRや高速道路があり、国道を利用しても県内外の都市部へのアクセスがとても良い町です。

町内には、病院やスーパー、コンビニ、ドラッグストアにホームセンターなどもあり、日常生活で不便なことはありません。大自然、温泉、美味しい食べ物、人のやさしさが待っている「**ちょうどいい田舎**」が玖珠町です。



病院3施設、眼科1施設、産婦人科1施設、歯科8施設、ドラッグストア3店舗
スーパー3店舗、コンビニ8店舗、小学校7校、中学校1校、高校1校

地域おこし協力隊

で玖珠に住んでみた。—— 清武くんの玖珠暮らし体験記 ——

『地域おこし協力隊』って、いったい何？

地方自治体が都市地域からの移住者を『地域おこし協力隊員』として任命し、農業・漁業への従事、地域の魅力PR、お祭りやイベントの運営など、様々な地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図る総務省の取組です。
※募集要綱、期間などはお問い合わせください。

清武直也（1994年生まれ）

福岡県→大分県（大学）→大阪府（就職）→玖珠（地域おこし協力隊）
趣味は、ラグビー、古着集め、キャンプ、草刈り

大学入学をきっかけに、大分県別府市に住み、学生生活を送る中で、大分県の素晴らしさ、田舎の素晴らしさを知る。

卒業後、大阪でサラリーマンをしていたが、田舎暮らしへの憧れを

抑えきれずに、大分県への移住を模索する中、玖珠町に人の温かさや縁を感じ、地域おこし協力隊として着任。玖珠町の担当の方が、大阪まで来てくれ、移住に対して親身になって考えてくれたこともキッカケの1つである。

僕が考える地域おこし協力隊のメリットとは…

移住して何かやろうと思っても、地元の方たちに溶け込んでいるのは、なかなか難しいことじゃないかなと思うんです。そういう時に、地域おこし協力隊という肩書があれば、この町を盛り上げて来てくれたんだってことをすんなりと理解してくれるので、すごく町に溶け込みやすくなりますね。また、ほかの協力隊の方を通じて、いろいろな地域の団体とのつながりもできたり、協力隊同士で情報交換だったりとか、起業のヒントをもらったりとかあるので、町に協力隊の先輩がいるっていうのも一つの魅力ですね。

今までは、SNSや地区の広報誌などで協力隊の活動や、玖珠町の何気ない風景を発信していたのですが、玖珠町地域おこし協力隊を卒業した今、玖珠町民として、町外の方に「玖珠町っていいところだな」と思ってもらえるのももちろん、町内の方にも「私たちの町ってやっぱりいい町なんだ」と玖珠町に住んでいることを誇りに思ってもらえるような活動をしていきたいです！！

（伐株山に惚れて玖珠町に移住した僕が、なんと運命的な人生でしょうか。玖珠町地域おこし協力隊を卒業後、2022年1月1日より伐株山憩いの森キャンプ場の管理、運営を行っています。）



活動その1 玖珠町のシンボル「伐株山」保全活動



◀地元の方々と一緒に、伐株山山頂に植栽していた八重桜、河津桜の苗木に、鹿対策のネットを取りつけました。今はまだ小さな苗木ですが、太陽の光と伐株山のエネルギーを受け取って、立派な桜になることでしょう！

▶登山道の入り口と山頂付近に登山用の竹棒を設置しました！伐株山での作業中にも歩いて山を登ってくる方が多くなった印象で、伐株山を訪れる方がより楽しく自然を満喫できるための整備の一環として、竹棒を置きました。
こんな事をやりたい！と言った時に、快く協力してくれた地区の皆さん、本当にありがとうございました！



▲急斜面と頑固な藪に大苦戦の針の耳登山道の藪刈り。視界が開け、安全に登山できるようになりました。

活動その2 玖珠町のイベントと一緒に楽しむ



▲伐株山山頂から玖珠町を一望できるブランコ、「キリカブランコ」の体験を、地元有志のメンバーと一緒にしています。乗った方みんなが笑顔でした。

▼玖珠町の祇園山車が集結する一大イベント「玖珠祇園大祭」祇園の熱気や情熱を、見物客としてではなく、みんなと一緒に汗を流しながら感じました。



◀「ハッケンマルシェwith玖珠の杜」に移動図書館を出店しました！多くのお客様に興味を持っていただき、すごく充実した時間を過ごせました。



◀ドライブイン花火という新しいスタイルで、玖珠町に元気を届ける「童話の里あまびえ花火in玖珠」の運営を手伝いました。150台の車が集まりました。

活動その3 玖珠町のいろんなコトのお手伝い



◀GW前に伐株山山頂の鯉のぼり設置のお手伝い。
▼鯉のぼりを買って足すために「鯉のぼり募金」の募金箱を作りました！



▲木の切り出しや稲刈り体験などのお手伝い。

▶100年以上の伝統と文化を持っている「きじ車」の手作り体験とPRのお手伝い。木の風合いを活かした美しいデザインが魅力的でした。



◀豪雨災害復興支援ボランティアとして被災地の片づけや荷物の運び出しを行いました。

活動その4 玖珠町のPR



◀SNSや手作りの新聞で、町内外に向け、玖珠町地域おこし協力隊の活動や、移住者目線で玖珠町の素晴らしいヒト・モノ・風景を発信しています。

▶47都道府県での竹灯籠の同時点灯のイベント「みんなの想火（そうか）」が行われ点灯の様子をSNSを通してライブ配信しました。



玖珠に移住して来た頃は本当に何もできなかった僕ですが、皆さんに教えてもらいながら、草刈りだけでなく、山で竹や木を切り、簡単なものはDIYで作れるようになりました。また、山菜や猪肉など、田舎ならではの恵みも増えました。これがまさに、大阪時代には経験できなかった、ご近所さんの優しさ、田舎の醍醐味です！
これからは伐株山山頂からの景色のような、雄大な精神で活動を行い、関わる方みんなが最高に楽しめるキャンプ場作りに励みたいと思います！



福岡→玖珠



キャンプ&農園 玖珠の杜の遠藤さん

玖珠ってやっぱり、田舎と都会のバランスが取れた
ちょうどいい田舎ってことです

新規顧客獲得をする中で、工夫
されている点やポイントを教え
ていただけませんか？

今は、ホームページとか、ネット
関係で集客をして、ご予約を
いただいているような状態です。
あとは来ていただいた方に満足
してもらって、そこからリピー

移住や起業の資金について教えてください。

生活にいくらかお金がいるとかいう発想はそもそ
もなく、事業にこれだけ費用がかかるので、
そこにサラリーマン時代に貯めたお金や融資を
使って、じわじわ償却しながら運営して、なん
とかプラスに持っていくという風に考えてい
ます。ここの起業に対して、そもそも資金が
足りない前提だったんですが、キャンプ場なの
でトイレと炊事場がとりあえずあれば、あとは
もうお客さんに入ってもらえ
るって状態なので、今も工事を
しながらの営業ですけど、
ちよつとずつ完成度というか、
目標に近づけていくというよう
な組み立てをしたいですね。

移住後の生活費は、どう変わりましたか？

コスト的にはすごく安くなったと思います。水
も、都会に住んでたら、水道をひねった分がい
くらって感じだったのが、こっちは山水なので、
その分安くなるし、野菜とかも結構、家で作っ
てるものもあるし、周りからいただいたりする
ものもあるので、そういった意味でコストはか
なり落ちてるのかなと思いますね。

移住後に戸惑ったことはありましたか？

これまで都会で暮らしてきてたんで、移住先で
は水道を地区ごとで管理してたりとか、いろん
な想定してなかったこと、知らなかったことが
あって、そこにお金がかかったり手続きがあっ
たりという問題はありましたね。例えばトイレ
も、今までは町の下水だったのが、こちらでは
浄化槽で、毎年お金がかかったりと、はじめて
の経験がありました。

移住後に戸惑ったことはありましたか？

これまでに都会で暮らしてきてたんで、移住先で
は水道を地区ごとで管理してたりとか、いろん
な想定してなかったこと、知らなかったことが
あって、そこにお金がかかったり手続きがあっ
たりという問題はありましたね。例えばトイレ
も、今までは町の下水だったのが、こちらでは
浄化槽で、毎年お金がかかったりと、はじめて
の経験がありました。

玖珠町って、どんなところだと思いますか？

玖珠町って、コンビニやスーパーなど生活で必
要なお店が一通りあって、そんな場所なのに、
自然の風景もかなりあるところで、なんか住み
やすいというか、バランスがいいなと思います。
あと、福岡へのアクセスがいいので、テレワー
クでの働き方ができる人は、かなりいい選択肢
になるんじゃないかなと思います。
温泉もあるし、お米もおいしいし、玖珠って
やっぱり、田舎と都会のバランスが取れた、
ちょうどいい田舎ってことです。

玖珠町を、今、どう楽しんでいますか？

そうですね、自然が好きなので、空気や水がお
いしいことはうれしいですね。あとは、都会に
はなかった町の人の交流とかですね。実際、
ここを始める時に、たくさんの方に開拓を手
伝っていただきました。そういったところで刺
激をかなり受けたかなと思います。温泉が近く
にあるのもうれしいですね。生活の充実度とい
うか、望んでいるところは、かなり満たされて
いるなと思います。

移住してる方に
聞いてみた
Vol.1

ヤトカコーヒーの山本さん

いろんな方をつなげる
パイプ役になっていたらいいなと思っています

東京→玖珠

移住後の生活費は、どう変わりましたか？

かなり下がりましたね。自分たちに使うお金は
かなり減って、食事代とか電気代とかくらいで
すね。自宅の一部が店舗なので、全体的にコス
トを抑えられていますね。

子どもさんたちは、玖珠町に移住する時にどん
な反応でしたか？

最初は東京の方がいいと言っていましたけど、本
格的に玖珠に移住すると決めてからは、玖珠の
いいところをずっと伝えていたんですね。だか
ら、移住の時にはあまり抵抗がない感じでした。

おばあさんが住んでいる玖珠
町でカフェをしようと思った
キッカケや、起業までの流れ
を教えてください。

二〇一四年の夏に子どもたち
と帰ってきた時に、二階の部
屋から伐株山を見て、カフェ
で本を読んだりするのが好き
だったこともあって、ここで
カフェをやろうと決めました。
移住を決めてからは、まず家
族を説得？なのかな。カフェ
をやりたいって相談したら、
主人もカフェをしたいと思っ
ていたみたいで、「いいんじゃない」ってすぐに言うてくれ
ました(笑)。ただ、まだ早いんじゃないかとは
言われたんですけどね。(今になれば、その決
断はよかったなと主人も思っているよう
です。)そして、主人に話してからは、焙煎の勉
強をちゃんとやりたくて、仕事帰りにコーヒー
のセミナーに通いました。そして、二〇一六年
の十月に「ヤトカコーヒー」を開きました。



新規顧客開拓は、どのように行っていますか？

普段していることは、SNSで日常のコトを紹
めながら、お店の発信しているくらいですかね。
今、一番、集客や新しいお客さんの獲得につな
がっているのは、お客さんからの紹介ですかね。
来店してくれたお客さんが別のお客さんを紹
介してくれたら、連れてきてくれたりする中で、
口コミで広まったりとか、うちのお店でも

玖珠町を、今、どう楽しんでいますか？

自然が多いので、休みの時とかに、子どもたち
を連れて遊びに行けるのはすごくいいですね。
ただ、都会と比べて、虫のサイズが全然違うん
で、最初のうちは、それが怖かったですね。

どんな方がお店によく来られていますか？

もちろんコーヒー好きな方は来てくれるん
ですが、今はキャンプに行く方がすごい増えてて、
キャンプに行く前にコーヒー豆を買っていき
たって方もいますね。あとは、ふるさと納税で
コーヒー豆を買われるお客さんもいますね。

ヤトカコーヒーさんの次の展開は、何か考えて
いますか？

私たち夫婦が本が好きなので、店内をも
ちよつと広くして、もっと本を置いて、来店
した方と本の交換ができるようにしたりとか、
本を通じて、みんなの交流の場として広げて
きたいなと思っています。実は、お客さんか
ら本を頂いたりもするんです。みなさんとな
りながら、ここのずつとやっていきたいです
ね。

玖珠町に移住して起業し
たいという方にメッセー
ジをお願いします。

人口も少ないし、なか
かお客さんに来てもら
うのが大変だと思うん
ですが、いろいろと対策
を考えながら、楽しくや
ってほしいですね。
大丈夫、何かなるって
気持ちで(笑)。

コーヒーを出したいから焙煎したコーヒー豆を
作ってほしいとかですね、お客さん経由で、当
店の名前が広がっていますね。

山本さんにとって、玖珠町からできることは
何だと思っていますか？

都会と違って、人と人のつながりは作りやす
いかなあと思います。玖珠町内のお客さんだけ
じゃなく、九重町のお客さんも結構来てくださ
いますので、「ヤトカコーヒー」が、いろん
な方をつなげるパイプ役になっていたらいいな
と思っています。

兵庫→玖珠



BEAVER SOLO CAMPSITE の鈴木さん

気をつけているのはやっぱり、
当初のコンセプトからブレないこと

（奥さま）関西弁だったので、子どもが友達とよく会話できるのか心配でした。実際、最初は、玖珠弁と関西弁がお互い一方通行で、なかなか伝わらないという感じでした。その時に、関西弁のわかる園長先生が間に入ってサポートしてくれて、すごく助かりました。今は、子どもたちも完全に玖珠弁になってます。

あとは、私も、子育てとかいろいろと相談できるママ友とかが、帰ってきたばかりの頃はなかなか不安でした。でも、自分の地元だったので、昔の友達に頼ることができて助かりました。

移住に向けて、どんなことから準備していききましたか？

（ご主人）何をするにも手に職をつけたい方がいかなかった。思ってた、退職するまでの期間に時間を作って、重機とか、あとはチェーンソーの使い方などの資格を取りに行きましたね。（奥さま）とりあえず住む場所を探したんですが、いいところが見つからなくて、今は実家の横

移住してる方に
聞いてみた
Vol.2

小さなお米屋 伊勢屋の内山さん

「ちょっと、あんたおいでっ」て、
夕飯のおかずくれたりとか、いつも助かっています



福岡→玖珠

（奥さま）福岡にいる時は、近くに家族もいないで、主人も結構遅くまで仕事をしてたので、今というワンオペ育児みたいな感じでした。今は、自分の家族が近くにいるので、とても安心して子育てできています。それに、主人も実家で働いているので、夕方の六時頃には帰ってきて、子どもの陸上の練習や宿題を見てあげたり、遊んであげたりとかです。育児の負担が減ったなっていう感じです。

玖珠にリターンして子育てをして、よかったなと感じることはありますか？

（奥さま）福岡にいる時は、近くに家族もいないで、主人も結構遅くまで仕事をしてたので、今というワンオペ育児みたいな感じでした。今は、自分の家族が近くにいるので、とても安心して子育てできています。それに、主人も実家で働いているので、夕方の六時頃には帰ってきて、子どもの陸上の練習や宿題を見てあげたり、遊んであげたりとかです。育児の負担が減ったなっていう感じです。

（ご主人）水道代というと、福岡と違って下水代が発生しないので、半分ぐらいの金額です。そのほかにも、玖珠の方が安いことが多いので、生活水準は下げずに、生活費もそんなに変わらないかなと思います。でも、家賃はちよつと高めですね。それに、単身者向けのアパートとかは結構あるんですけど、うちみたいに五人家族とかになると、なかなかなくて、そういう方はちよつと早め探さないと思う。あと、冬場の光熱費は二倍ぐらいになるんじゃないかなと思います。水道も力チカチに凍るくらい寒いですがね。

奥さんの実家へ移住を決断し、実際に移住するまで、どのくらい期間がかかりましたか？

（ご主人）一カ月ぐらいですね。すぐに行動に移しました。

玖珠での生活をするにあたって、参考になる事があれば、教えてください。

お子さんも何か変化がありましたか？

（奥さま）蟻を見るだけでも泣いてたのに、いろいろな虫を自分から触ってみたりとか、虫のことに詳しくなったりとか、自然の中にいるから、全然怖がらずにいろいろ挑戦するようになりました。そこが一番の変化ですね。あとは、近所の方や、じいじ、ばあばと昔の遊びをしたりとか、ご近所さんのところでサツマイモと一緒に掘って、自分で採ったものを食べられる喜びも味わったりとか、学びの幅が広がりましたね。そうそう、ばあばが作ってくれた団子汁を嬉しそうに食べたります。

生活で一番変わったことって何ですか？

（奥さま）自然と触れ合うことがとても多くなりました。あちらこちらに自然があるので、ちよつとドライブに行くだけでも、自然の中で



にある倉庫を改装して住んでいます。空き家バンクで家が見つからなかったことが一番きつかったですね。かなりリフォームしなきゃいけない古い家が多くて。今は、空き家バンクが、ちよつと良くなったのかなと思うんですけどね。

起業のための資金はどうされましたか？

（ご主人）玖珠での起業を、そこまで大きい金額をかけてやろうと思ってなかったんですよ。身の丈にあった自分のできる範囲で、やりたいようにやってみようというところから始めました。

移住前後の失敗談はありますか？

（ご主人）住民票を二月に移しちゃったんです。県民税とかって、その年の一月に住所があったところが適用されるんですよ。移住して収入が減ってるのに、兵庫での県民税を一年間払い続けなければいけないという大失敗がありました。一年間で貯金がだいぶ削られました。

おしゃれな手作り雑貨とかもあるんですね。

（奥さま）はい。親戚の方から「あんた作るんなら何か出しよう」って、そんなつながりで、森地区でやってる軒先市や自治会館祭りにも出店させてもらってます。

玖珠に移住して一日のスケジュールは、どう変りましたか？

（ご主人）兵庫にいた時は、生活のためにお金を稼ぐことが目的になっていて、早朝から夜遅くまで、絵に描いたようなサラリーマンとして働いていました。今は、平日は勤めに出て、週末はこちらの仕事をしているんですが、時間の余裕ができて、家族と一緒にご飯を食べれるようになりました。

遊べたりとか、とにかく子どもがとても楽しんで遊ぶので、すごくありがたいですね。

奥様の実家の会社に入られたと思うのですが、ご苦労されたりとかありましたか？

（ご主人）ずっと営業ばかりやってきたので、お米の配送とか、ガスの検針とか、今の仕事は初めてのことが多くて、その点は覚えるのに苦労しました。あとは道を覚えるのも大変です。この先進んでも家あるのかなっていうところに行ったりともあります（笑）。

今後移住してくる方に対してどういった方が玖珠町に向いていると思われますか？

やっぱり向いているのは、ある程度社会的で、地域とのつながりが苦にならない方ですね。自分の世界で完結してる人はちよつと難しいかもしれないですね。お互い助け合うみたいなところが根付いているので、何かあれば声をかけてもらえるし、逆に何かあれば声をかけるっていう田舎の良さがあるんで、結構、ご近所さんと話す事が多いですね。

玖珠町の魅力って、どんなところですか？

童話祭だったり軒先市だったり、定期的なお祭りがあるじゃないですか。そこがすごい魅力的なことなんですよ。ほかに森祇園があって、祇園大祭があって、なんか事あるごとにイベントがあるでしょ。そういうのがやっぱり子供が常に何か刺激を受けるといっていいですね。魅力だと思います。コロナ禍が治まって、それが早く再開できてほしいなと思います。あとはやっぱり、人が優しい。みんなよくしてくれますね。帰りがけに「ちよつと、あんたおいでっ」て、夕飯のおかずくれたりとか野菜をくれたりとか、いつも助かっています。



玖珠での起業にあたって、気をつけていること、工夫している事はありますか？

（ご主人）気をつけているのはやっぱり、当初のコンセプトからブレないこと。一人でゆったりできる場所の提供をします。一人でも、二人でも、子供も、うちのスタイルが好きなお客さんが必ずいらっしやるんで、そういうお客さんなら、来てくれるだろう、というのが最初だったんです。そして、来てもらったあとに、口コミや投稿をしてもらってという感じですね。ソロキャンプのお客さんが、こんなに入っていただいてるんで、やってよかったなと思いますね。

玖珠町の年間イベント

毎年5月5日に開催される玖珠町の最大イベント「日本童話祭」。



玖珠町の祇園が一同に集結する勇壮な祭。小学生によるソーラン踊りや花火の打ち上げも行われます。



約百三十年前より続く、無病息災を祈願する祭。町内各所に見立て細工が作られ、多くの見物客でにぎわいます。

国指定登録有形文化財に指定された旧豊後森機関庫のある公園で、西日本一のミニSLコースでの乗車体験や、機関庫ガイドツアー、ステージイベント、ビンゴ大会とさまざまな催しが行われます。



伐株山山頂から、サンタに扮した自衛隊有志が、パラグライダーで降りてきて、集まった子ども達にプレゼントを渡す人気イベント。

1月
新春こども祭り・新春つのおれ登山
やるきおこし町内一周駅伝
童話の里こども映画祭

3月
森まちわらべ春まつり

4月
角埋不動尊祭
くるしま水軍軒先市 ※4～10月毎月5日
かまどヶ岩春の大祭

5月
西日本パラグライディング選手権大会
日本童話祭 ※三島公園会場、河川敷会場
万年山山開き

7月
森祇園、塚脇祇園、北山田祇園
玖珠祇園大祭
清水瀑園滝開き

8月
童話の里夏まつり
塚脇地蔵講

9月
山下岩戸楽

10月
機関庫まつり
ハロウィンフェスティバル
古後大浦楽

嵐山・桜ヶ岡瀧神社 秋季例大祭 滝の市

11月
森街なみ文化祭
かまどヶ岩秋の大祭
西日本ハンググライディング選手権大会

12月
そらからサンタがやってきたフェスティバル
※それぞれのイベントは、さまざまな状況により変更となる場合があります。

午前中は新春つのおれ登山で宝探しや、大声おらび大会などを開催。午後からはわらべの館大座敷で人形劇があるなど、親子で一日楽しむことができます。



伐株山山頂へ、全国各地から、パラグライダーの愛好家が集まり、選手権大会が開催されます。カラフルなパラグライダーが集結。



国定公園万年山では5月下旬頃に、ミヤマキリシマが咲き誇り、雄大な自然が楽しめます。山開きでは、安全祈願祭やペナントの配布が行われます。

山路踊りの披露や久留島太鼓演奏、花火大会が行われます。ビアガーデンも開催されており、沢山の人でにぎわいます。



県指定無形民俗文化財に指定されている五穀豊穡を祈る秋祭り。勇壮な棒術やコモラシと呼ぶ、子ども達の舞が見どころです。

県指定無形民俗文化財「滝瀬楽」大名行列の御神幸が必見です。また、大人から子どもまで参加する奉納相撲大会や、素人芝居が行われ、夜遅くまでにぎわいます。



くすのイベントをさらに楽しむPOINT
運営のお手伝いとして、参加できるイベントもあります。みんなと一緒にココロおどる体験をしてみませんか？

玖珠に住んで「わくわく」体験してみた。見て「わくわく」、参加して「わくわく」

伐株山山頂

すぐ行ける伐株山雲海



パラグライダーで空の旅



キリカブランコ体験



万年山山頂



一面に咲き誇るミヤマキリシマで癒し体験

豊後森機関庫

西日本一のミニSLコースでミニ列車に乗車



蒸気機関庫清掃体験



観光ガイド付見学で機関庫の歴史探訪



三島公園

遊具や機関車クロちゃんが玖珠っ子に大人気



遊び心満載の久留島武彦記念館

本や史料がたくさんのわらべの館



イベント参加



本格的な公演に演者で参加



北山田素人芝居

民泊農村体験

大分県さかもと村に泊まって農村体験で大自然を満喫



野草天ぷら体験



石窯ピザづくり体験



そば打ち体験

玖珠の自然を満喫できる体験や、イベントへの参加でわくわくする玖珠暮らしを満喫しよう。

※紙面には掲載しきれないほどのわくわく体験がまだまだあります。

知っておきたい、補助金活用術

移住後に使える補助金、あつめてみた。

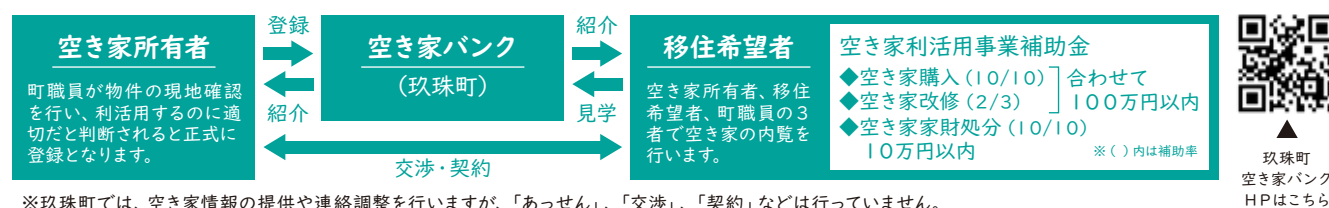
移住支援	補助金名	事業内容	補助額	補助率	条件
	玖珠町移住支援事業補助金	玖珠町移住支援	単身者60万円 世帯100万円 ※子育て加算30万円/人	定額	大分県外からの移住者で以下の要件のいずれかに合致 ①マッチングサイト登録企業に就業 ②大分県地域課題解決型起業支援事業に採択された事業者 ③テレワーク移住者 ④プロフェッショナル人材事業等による就職者
	玖珠町移住応援給付事業補助金	玖珠町移住応援	単身者・世帯20万円 子育て世代30万円	定額	大分県外からの移住者 ※上記①～④の要件に合致しない場合
	空き家利活用事業補助金	空き家購入 空き家改修 空き家家財処分	合わせて 100万円以内/物件 10万円以内/物件	10/10 2/3 10/10	大分県外からの移住者 対象住宅：空き家バンク

就業支援	補助金名	事業内容	補助額	補助率	条件
	創業支援補助金	創業支援事業補助金	50万円以内	1/2	詳しくは16ページ下部へ
	就農支援補助金	新規就農者育成総合対策事業 新規就農者家賃助成事業 パイプハウス設置補助事業 小規模ハウスの新設資材費助成	13万円以内/月 ※最長2年 2万5千円以内/月 40万円以内	10/10 10/10 2/3	条件についてはお問い合わせ下さい 玖珠町内に住居を借りてファーマーズスクール（新規就農コース）を受講する研修生 玖珠町在住で野菜等の園芸品目を生産出荷（販売）する農業者 間口3m～6m、面積180㎡等

結婚支援	補助金名	事業内容	補助額	補助率	条件
	玖珠町結婚新生活支援事業	住宅取得、賃借 引っ越し費用補助金	30万円以内	10/10	条件についてはお問い合わせ下さい

玖珠町空き家バンク制度って、一体どんな制度？

移住するには、まず住居探しから
玖珠町空き家バンク制度とは、町報やホームページなどで、地元の方々に空き家情報を募集し、玖珠町外から移住してくる方へ、情報の提供、連絡調整を行う制度です。



いろんな移住の形に合わせたシミュレーション

移住には、お金がかかります。引っ越し費用はもちろん、住むところは購入？賃貸？
それぞれの移住の形によって、環境は変わります。
いろんな移住の形に合わせたシミュレーションを紹介します。

CASE.2 創業に向けた移住の場合

活用できる補助金	※既婚者（子ども1人）、賃貸住宅 大分県外からの移住の場合
●玖珠町移住応援給付事業補助金	300,000円
●創業支援事業補助金	500,000円
補助金総額	800,000円

ポイント
①創業時に、創業資金融資、商店街活性化利子補給の支援を受けることができます。（16P参照）
②商工会で創業計画作成の支援や、各種公的補助金の申請支援を受けることができます。（15P参照）
中小企業向け補助金・総合支援サイト **ミラサボplus**

CASE.1 地域おこし協力隊の場合

活用できる補助金	※単身者、玖珠町管理住宅 大分県外からの移住の場合
●玖珠町移住応援給付事業補助金	200,000円
補助金総額	200,000円

ポイント
●地域おこし協力隊限定の特典があります。
①地域おこし協力隊の報酬として月額180,000円が支払われます。※副業可（事前に町へご相談ください）
②任期中の家賃補助があります。（上限あり）
③起業支援補助金として、最大100万円
任期終了後、玖珠町での創業をする場合には、地域おこし協力隊員限定の起業支援補助金として、最大100万円を受けとれる可能性があります。

ひとまず玖珠暮らしを短期的に試してみたい方は玖珠町お試し暮らし住宅がオススメ

玖珠町の中心部にある空き家を改修した施設です。家具、電化製品、Wi-Fi環境を整備していますので、お気軽に生活体験をしていただけます。

住宅概要：木造平屋
家賃：30,000円（光熱、水道費込）
賃借期間：1ヶ月～6ヶ月
設備：エアコン・テレビ
炊飯器・冷蔵庫・洗濯機
掃除機・電子レンジ・インターネット光回線・IHコンロ
アクセス：豊後森駅から徒歩5分（駐車場あり）



空き状況については、電話、ホームページにてご確認ください。
玖珠町お試し暮らし住宅 HPはこちら

CASE.3 就農に向けた移住の場合

活用できる補助金	※既婚者、空き家バンク登録住宅購入 大分県外からの移住の場合
●玖珠町移住応援給付事業補助金	200,000円
●空き家利活用事業補助金（空き家購入、改修）	1,000,000円
（空き家家財処分）	100,000円
●新規就農者育成総合対策事業	月130,000円
補助金総額	1,430,000円～

ポイント
就農に向け、玖珠町ファーマーズスクールに入会する事で、玖珠町、農協、農業委員会、大分県が連携し研修や就農をサポートしてくれます。また、実践的な模擬経営も行えます。（17P参照）

玖珠で起業した社長さんに聞いてみた。

地域と共に歩いていく仕事づくり

Interview with a professional

そう話すのは「Guilty Leather Factory」代表の江藤さん。玖珠郡九重町で生まれ、高校卒業後、日田の土木会社で働きながら、趣味のバイクとは切り離せないアイテムである「レザーウォレット」の制作を独学で始めました。そして、レザークラフトの魅力に引き込まれていった江藤さんは、この世界で生きていくと決め、修行のため、広島に移住します。その後、三年間の修行を経て帰郷し、「いずれ帰ってきて何か面白いことをやろう」と話した言葉の通り、地元での起業の準備を始めたのです。

高校の頃だったかな。いずれ帰ってきて、みんなが何か面白いことをやろうって盛り上がったんですね。

そう話すのは「Guilty Leather Factory」代表の江藤さん。玖珠郡九重町で生まれ、高校卒業後、日田の土木会社で働きながら、趣味のバイクとは切り離せないアイテムである「レザーウォレット」の制作を独学で始めました。そして、レザークラフトの魅力に引き込まれていった江藤さんは、この世界で生きていくと決め、修行のため、広島に移住します。その後、三年間の修行を経て帰郷し、「いずれ帰ってきて何か面白いことをやろう」と話した言葉の通り、地元での起業の準備を始めたのです。

玖珠町で起業することの魅力は？

生活やビジネスをする上で、あまり不便の無い、ほどよい田舎の環境と、少し足を伸ばせば、日本有数の素晴らしい自然環境の中で、仕事も子育てもできることは贅沢なことだと思っています。何より、その素晴らしい環境の中から、色々なモノを発信出来る付加価値は、特別だと感じています。僕の中では、仕事とプライベートが密着しているというか、仕事だけに分けられない部分とかもあるんで、玖珠の環境は、トータルですごく魅力的だと思っていますね。

移住を検討される方に向けて、どういった方が玖珠を楽しめると思いますか？

自分で何かを作っている人というのは強いのかと思いますね。あとは、そうですね、狭い場所に収まらずに、もっと広い目で周りの地域を見れば、そこをうまく自分の生活の中に取り込んで、すごく楽しめるんじゃないかなと思いますね。

これから先の仕事の展望は？

自分の中でプライベートの時間もたくさん作れるような仕事づくりをしていく、時間をうまく作れる仕事の運び方をしていきたいなというのはありますね。

僕の中では、玖珠と九重が別々ではなくて地元II玖珠郡という括りで考えて、起業するにあたって、立地だったりの好条件として、玖珠町を選んだという事です。玖珠郡から発信できる「他にはないモノ」を作りたいなと思っていました。また、地元で働ければ、玖珠郡の良さをいろいろ見ているっていいところもいいますね。

玖珠町で起業される方へのアドバイスは？

起業したのが、今から二十年ぐらい前の話なので、当然インターネットとかも全くなくて、何かを調べるとなると、ちょっと足を運んでみてが多かったんですね。今、考えると、補助金とかそういうものの情報を、行政などに足を運んで聞いてみるのも一つの手だったかなと思いますね。あと、商工会とかにも、融資の借り入れだとか、補助金の申請の支援とか相談してみるのがいいかと思っています。僕も実際、事業の新しい展開を見据えて、商工会に申請の支援してもらって、補助金を活用しています。昨年「玖珠産ジビエによるオリジナル商品開発とPESOMedia活用したファクトリーブランド化」の事業で大分県経営革新計画の承認を受け、現在玖珠産の鹿革を使った商品開発を行っています。

玖珠町で一から新規開拓するにあたってのポイントとは？

やっぱり横のつながりというか、人付き合いは大きいと思います。いろいろなところに顔を出したりとか。例えば、僕の場合、商工会や、地元のお祭りだったりを通して地元を盛り上げようって活動をしてまし



Guilty Leather Factory
代表 江藤健司
1978年2月生まれ
趣味は、ツーリング
音楽鑑賞、骨董品収集



また、歳を重ねるごとにやりたいことも変わってくると思うので、それを自分の中でちゃんと先を見越しながら計画を立てられるといいかなと思っていますね。あとは、自分一人だと結局オーナーの年齢のカラーにデザインがなっていくちゃうんで、若い従業員さんには若い世代のカラーを出してもらって、お店をますます活性化していきたいですね。

玖珠で、これからは仕事、プライベートどちらも楽しんでいこうと思っています。



玖珠町で起業を決めたのはどうして？

僕の中では、玖珠と九重が別々ではなくて地元II玖珠郡という括りで考えて、起業するにあたって、立地だったりの好条件として、玖珠町を選んだという事です。玖珠郡から発信できる「他にはないモノ」を作りたいなと思っていました。また、地元で働ければ、玖珠郡の良さをいろいろ見ているっていいところもいいますね。

玖珠町で起業される方へのアドバイスは？

起業したのが、今から二十年ぐらい前の話なので、当然インターネットとかも全くなくて、何かを調べるとなると、ちょっと足を運んでみてが多かったんですね。今、考えると、補助金とかそういうものの情報を、行政などに足を運んで聞いてみるのも一つの手だったかなと思いますね。あと、商工会とかにも、融資の借り入れだとか、補助金の申請の支援とか相談してみるのがいいかと思っています。僕も実際、事業の新しい展開を見据えて、商工会に申請の支援してもらって、補助金を活用しています。昨年「玖珠産ジビエによるオリジナル商品開発とPESOMedia活用したファクトリーブランド化」の事業で大分県経営革新計画の承認を受け、現在玖珠産の鹿革を使った商品開発を行っています。

玖珠町で一から新規開拓するにあたってのポイントとは？

やっぱり横のつながりというか、人付き合いは大きいと思います。いろいろなところに顔を出したりとか。例えば、僕の場合、商工会や、地元のお祭りだったりを通して地元を盛り上げようって活動をしてまし

玖珠町の起業創業支援策 まとめました

◆ 創業支援事業補助金

- ・ 補助要件：① 町内で個人事業主、法人として創業予定の方、又は創業1年未満の方
② 居住地において税の滞納がないこと ③ 玖珠町創業支援事業による支援を受ける方（受けた方）
④ 認定支援機関からの支援を受けること ⑤ 町から同様の趣旨の補助金を受けていないこと
- ・ 補助内容：補助率1/2 補助上限額 50万円
- ・ 補助対象経費：事務所賃借料、事業所開設費用、法人登記等に係る経費、販売促進に係る経費

◆ 創業資金融資

対象者：町内で個人事業主、法人として創業予定の方、又は創業1年未満の方
融資限度額：500万円以内 返済期間：7年以内 融資利率：年1.8% 保証料：町が全額助成

◆ 商店街活性化利子補給

上記「創業資金融資」を受けた方で、商店街区域内で創業をされる方に、利子補給を行います。ただし、遅延利子は除き、実際に償還した利子が対象となります。

実は商工会って、すごく便利なトコなんです

商工会とは、国の法律（商工会法）で認められた唯一の経済団体です

全国組織で主に町村部に設立されています。国や都道府県の小規模企業施策の実施機関でもあり、小規模事業者の皆さまを支援するために様々な事業を実施しています。玖珠町商工会には約547社（令和3年6月24日現在）の会員がおり、経済産業大臣の定める資格を持つ「経営指導員」を含め、8人の職員で商工業者の方々の経営・金融・税制・労働など、経営全般に関する相談に応じています。

創業計画作成の支援・創業資金借入れの斡旋・各種公的補助金の情報提供と申請支援
各セミナー情報提供・記帳、確定申告に関することなど、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ：玖珠町商工会 TEL 0973-72-1211

玖珠町商工会
ホームページ



就職支援

起業や就農しなくたって大丈夫

玖珠町に移住したいって思った時の選択肢って、就職して『玖珠暮らし』スタートってパターンもアリなんです

玖珠町就職支援情報サイト「わーくす」で仕事を見つけよう！

STEP ① まずは、玖珠町公式LINE案内サービス「るっくす」に登録

るっくすって、どんなサービス？

玖珠町公式LINE案内サービス「るっくす」では、定期的にまちの情報を配信しています。右記QRコードから「るっくす」に登録することで、玖珠町就職支援情報サイト「わーくす」を含め、6つのコンテンツを閲覧することができます。

- ① 玖珠町ホームページ：最新の行政情報の取得が可能です。
- ② ふるさとリンク集（移住・定住情報など）：いろいろな町の支援策を提供しています。
- ③ 玖珠町就職支援情報サイト「わーくす」：町内の魅力ある企業を紹介しています。
- ④ ハローワーク：現在の求人情報を検索できます。
- ⑤ 玖珠町観光情報：観光スポット、イベント情報などを発信しています。
- ⑥ ふるさと納税：玖珠町の季節に応じた産品をはじめ、いろいろなものを紹介しています。



玖珠町公式LINE案内サービス「るっくす」と友達になりアンケートに回答することで、登録できます。



STEP ② 就職支援情報をタップ

玖珠町公式LINE案内サービス「るっくす」と連携した玖珠町就職支援情報サイト「わーくす」では、町内企業の仕事内容や職場風景、求人情報等、企業の魅力を随時配信しています。

STEP ③ 企業情報から就職先を探す

求人内容や、職場風景などを参考にしながら、いいなと思った企業はお気に入り追加しましょう。見比べて、ここだと思える企業を見つけたら、直接連絡して、詳しい話を聞きましょう。

※掲載企業によっては、求人が終了している場合もあります。

玖珠町公式LINE案内サービス「るっくす」から「ハローワーク」をタップで条件を選択しながら企業を絞り込める求人情報の検索も可能です。

生活支援

いろんな機関がサポートしてくれるんです

玖珠町役場をはじめ、社会福祉協議会や各地区コミュニティ、集落支援員など日常生活の困り事を相談できる機関が、いろいろあるんです



玖珠町社会福祉協議会



玖珠地区コミュニティ運営協議会



森地区コミュニティ運営協議会



八幡地区コミュニティ運営協議会



北山田地区コミュニティ運営協議会

集落支援員とは…

集落の維持・活性化、集落点検の実施、集落のあり方に関する話し合いや、行政との連絡調整等を行っています。活動内容には集落ごとに、移住及び定住に向けた支援も含まれています。

就農支援

「あっ！この野菜おいしい」

その笑顔のひとことが、私の力になる
たくさんの笑顔が生まれる仕事、一緒にしませんか？

玖珠町ファーマーズスクールの4つのポイント

ポイント1 玖珠町×農協×大分県

玖珠町、農協、農業委員会、大分県が連携し研修や就農をサポート。

ポイント2 経験豊富な部会

経験豊富な農産物の各部会が、玖珠の気候など、地域にあった栽培方法を伝授。

ポイント3 地域の人とのつながり

研修期間中に、部会や地域の行事へ参加し様々な方とつながりを作ります。

ポイント4 実践的な模擬営農《本研修》

研修2年度から模擬営農を行いますので、実践的な力を身につけることができます。

◆ 玖珠町ファーマーズスクール（ピーマン、白ネギ、トマト、キュウリの場合）

本格的に農業を始めたいと考えている方（独立・自営就農を目指す方）を対象に、農業経営を始めるために必要な知識と技術を学び、円滑に就農していただくことを目的とした研修制度です。※玖珠町在住、または移住予定の方が対象。

- 研修内容 1年目：農家実習 2年目：農家実習＋模擬営農
- 研修可能品目 ピーマン、白ネギ、トマト、キュウリ
- 受講料 無料
- 受講要件 ①就農予定時の年齢が原則50歳未満であること。
②応募前に短期体験研修に参加済みであること。
③玖珠町内に在住して研修を受け、研修終了後、玖珠町内で就農し、定住すること。
④研修期間中、自ら傷害保険に加入すること。
⑤普通自動車免許を有する者。
- その他 研修を受けるには面接及び書類審査があります。



◆ 玖珠町ファーマーズスクール（しいたけの場合）

乾しいたけ生産に必要な技術と知識を取得することを目的としています。※玖珠町在住、または移住予定の方が対象。

- 研修内容 生産者指導、研修会、ほだ木造成（10月～3月頃の約6ヶ月で600時間以上）
※大分県が認めた研修期間等で研修を受けること。
- 受講料 無料
- 受講要件 ①乾しいたけ生産に未就業で、就業予定時の年齢が55歳未満であること。
②3万駒以上植菌すること。（3年後に5万駒／年以上植菌する生産者になること）
③過去に下記の給付金等を受給していないこと。
農業次世代人材投資事業、青年就農給付金、大分県中高年移住就農給付金、大分県親元就農給付金
また現在、その他生活費確保を目的とした国の給付事業を受けていないこと。
④常勤の雇用契約を締結していないこと（研修期間外4～9月は可）
- その他 研修を受けるには面接及び書類審査があります。



就農するための
農地を借りたい

玖珠町農地バンク、大分県農地バンク（農地中間管理機構）が農地の貸し借りを支援します。
※農地バンクとは、所有者が管理できなくなった農地を登録し、農地を必要とする方へと紹介し、利用していただく制度です。

技術習得のための資金制度：新規就農者育成総合対策事業

次世代を担う農業者となることを目指す方に、就農前の研修を後押しする資金を交付する国の制度です。（交付額：最大13万円／月で最長2年）

お問い合わせ 玖珠町役場 農林課 / TEL：0973-72-7164